

団体名	雄飛地区まちづくり委員会		
助成金種類 事業名	まちづくり助成<1年目> 夏祭りプロジェクト		
事業概要	飛地区内にある川崎山薬師寺で毎年8月の盆踊りに合わせ、境内の一部でバザーを出店し、雄飛地区内外から老若男女多数参加してもらい、地域活性化の相乗効果を図る		
事業費総額	340,327円	助成金額	226,000円
主な経費内容	投光器、テント、ポータブルガス発電機、装飾用提灯・LEDライト、備品保管ケース、ペーパーバック行燈関連、チラシ印刷代、参加者用光るブレスレット他、事務消耗品、備品送料		

## 成果と実施内容

- 成果
  - ・感染者やクラスターを発生させることなく実施できた
  - ・あきらめず、工夫を重ねて内容を見直した
  - ・⇒バザー中心からペーパーバック行燈展示と協賛提灯へ「静かな夏祭り」への転換
  - ・ペーパーバック行燈展示推進で那加第二小学校との連携ができた
  - ・設備を充実させることができた
- 実施内容⇒当初計画を大幅に見直し、ペーパーバック行燈や提灯で幻想的な雰囲気を作り「静かな夏祭り」を実施
  - ・協賛を募り薬師寺の表参道と裏参道に提灯（40丁）を設置しました
  - ・小学6年生を対象にペーパーバック行燈（7灯）を作成してもらい「将来の夢」や「今はまっていること」を絵にかいて展示しました
  - ・当初バザーで予定していた光るおもちゃを参加の記念として来場者の皆さんにプレゼントしました

# 夏祭り開催までの経緯

## 新規陽性者数の推移（日別）

情報更新日：2021年11月27日

新規陽性者数  
**122**人  
 前日比 **↑9**人

1週間平均  
**102**人

前週平均  
**138**人

グラフ表示期間

1週間 1か月 3か月 **1年**

夏祭り



▶注釈・コメント

- 4日  
 コロナの不確定要素確認
- 30日  
 全体スケジュール確認
- 29日  
 5役会議  
 縮小採択
- 24日  
 5役会議  
 飲食中止・  
 静かな夏祭りへ  
 (子供向けのバザー・PB行燈計画)
- 那加第二小学校との連携
- 21日  
 静かな夏祭りの内容見直し  
 (バザーは全て中止、行燈と提灯展示へ)
- 提灯短冊の協賛
- 21日  
 静かな夏祭り開催

# ペーパーバック行燈と提灯の設置





## 雄飛地区まちづくり委員会設立の経緯と理念

### 【設立までの経緯】

平成28年4月1日に「雄飛ヶ丘自治会連合会再編検討委員会」を発足  
平成30年4月1日に「雄飛地区まちづくり委員会」に名称変更  
平成31年3月1日に「雄飛地区まちづくり委員会規約」を制定した  
平成31年4月1日に施行

### 【雄飛地区まちづくり委員会設立理念】

## “自分たちの手で、住み良いまちにしてゆこう”

雄飛地区の中・長期にわたる課題・事業等を雄飛地区自治連合会と協働して取り組み、雄飛地区の活性化、明るく活気あふれる“まち”づくりに寄与するため、自主的に活動するために設立された団体

### <目指す姿>

- (1)安心・安全が保たれているまち
- (2)3世代が生き生きと共存しているまち
- (3)世代間・地区内コミュニケーションが十分にとれているまち
- (4)個々の多様性を認め合い、支え合うまち